事例No.	1571
公表年度	R3
団体の属性	複数団体
団体名	群馬県太田市・群馬県渋川市・吉岡町・榛東村

事例区分	DX

タグ	・人材確保・育成 ・事務の共同実施 ・ICT

事例種類	自治体DX推進

事例内容・タイトル

地域におけるデジタル活用支援

出典

自治体DX推進手順書参考事例集

事例：地域におけるデジタル活用支援【群馬県太田市・群馬県渋川市・吉岡町・榛東村】

Point ➢ 市内NPO法人に委託し、市民のスマホ・パソコン相談を実施

概要（群馬県太田市）

○ 平成16年度から、市民のITリテラシーの向上に資するため、市内のNPO法人（おおたIT市民ネットワーク）による市民向けの相談室を開設している。

○ 市役所内の情報センターで、市民の誰でも気軽にスマホやパソコンに関する相談をすることができる。また、出張相談として、市役所以外の場所でも相談が可能。

開設日時 ：平日 9時30分～12時30分（祝日、年末年始を除く）
対象者 ：太田市内に在住または在勤、在学する人
相談員 ：NPO職員（常勤2名）
相談料金 ：無料
相談内容 ：PC・スマホの初期設定、ソフトウエアの利用方法等
相談実績 ：1,120人（R1年度）
※出張相談を除く。



受講風景

【参考情報】 人口：22.4万人 関連URL：
https://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0020-005kikaku-jouhou/soudansitu.html

Point ➢ 市町村が住民向けのスマホ講座を共同開催

概要（群馬県渋川市・吉岡町・榛東村）

○ 群馬県内の3市町村（渋川市・吉岡町・榛東村）が共同で、群馬県情報化推進協議会の事業を活用し、講師の派遣を受けて、住民向けのスマホ・タブレット講座を実施した。

○ 単独開催が難しい場合であっても、共同開催により、各団体の職員が参加することで、単独開催と比べ、職員の負担を軽減できる※。

※例えば、単独開催の場合、１団体が３名職員を用意しなければならないところ、共同開催であれば各団体から１名ずつ職員が集まることで対応可能。

○ 共同開催により、近隣市町村の職員同士の情報交換の機会ともなる。

【令和2年度実績】
参加者全体：30名
・渋川市：22名
・吉岡町：3名
・榛東村：5名


県民タブレット・スマートフォン入門講座

広報しぶかわ（9月1日号）

【参考情報】 人口：7.7万人（渋川市）、2.2万人（吉岡町）、1.5万人（榛東村）
関連URL：https://www.pref.gunma.jp/07/b2700001.html